

千秀だより

横浜市立千秀小学校 令和5年(2023)4月28日

5月号

URL : www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/senshu/



学校教育の Build Back Better

校長 平島幸江

風薫る季節となりました。校歌に、「かおる五山の四季の花」という歌詞がありますが、児童が登下校する道でも色鮮やかな花が美しく咲いています。ワクワクした5月の始まりです。

「千秀小学校には、学級名があります」と、数年間本校に勤務している教員から聞き、各学級から出さうことを楽しみにしていました。出来上がった学級名を並べてみると、思いのつまった素敵な学級名が目白押しです。恒例に倣って、私なりの解釈でまとめてみましたので、ご紹介します。

あったかい「フレンドサークル」に囲まれた、キラキラ輝く「スペースランド」で、「ファイヤーウィング」と「二つの心」の強さと確かさに目覚めた千秀魂が、「太陽の光」をたっぷりあびて、「心輪(しんわ)」のつながりと「秋桜(コスモス)」の優しさも加わってパワー倍増、輝く未来の「Dream」に向かって邁進！する千秀小学校を目指します。

ひとり一人の児童が仲間を大切にしながら学級づくりに主体的に参加して欲しいと思います。

さて、4月25日の授業参観懇談会の折に、学校説明会をテレビ放送にて実施いたしました。その中で、重視したいキーワードの1つに「リアル体験」を挙げました。

今年度は、行事等で、この「リアル体験」の場を増やせるであろうことが嬉しいです。それは、小学生の時期は、体験する、体感する活動が大変重要だからです。この体験の中から得たことを使って、「自分でつくる」「つくり直してさらによくする」「ふりかえって自分を見つめ直す」、そんな経験を繰り返すことで、子どもの粘り強さや挑戦する心が育っていくのです。

この取り組みを具現化する最初の行事として、5月に運動会を実施します。全力で取り組むお子さんに励ましと労いの声掛けをお願いいたします。期待や緊張の中の体験の場になるでしょう。どのような結果であっても努力した過程を称えてあげてください。教職員も過程を重視して指導にあたります。応援をどうぞよろしくお願いいたします。

また、学校説明会の中では、「学校教育の今・・・」として、学校の Build Back Better についてもお話させていただきました。学校教育のよりよい再建。全ての教育活動を、コロナ禍前に戻すのではなく、この数年間で見てきた、今の社会状況にあった無理のない安心できる学校運営を心掛けていきます。具体的な方法や内容の詳細については、教育活動ごとに文書等でお知らせしていきます。今月も、千秀小学校の学校教育活動へご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。